

索引

数字

16384 色	9-34
16 階調	9-34
16 ステート	13-13, 13-23
1 画面のデータ容量	5-158
256 色	9-34
2 次元コードリーダー	8-4, 8-12
3 速ブリンク	9-34
4096 色	9-34
5 ステート	13-8
65536 色	9-34

A

API	37-33
API 通信	37-142
API 二重読み出しの禁止	37-106

C

CF カードから USB メモリ	A-74
CF カード出力先フォルダ	5-41, 5-80
CF カード接続	33-28
CF カードで転送	33-36
CF カード取扱い上の注意事項	5-161, 12-26, 19-61, 24-131, 25-115
CF カードにコピー	33-29
CF カードに保存	12-18, 19-55, 24-20, 25-10
CF カードの初期化	33-37, 33-43
CF カード保存のコントロールワードアドレス	19-59
CF カード保存の注意事項	5-161, 19-61, 24-130
CF カード保存の流れ	19-58
CF ファイル操作	21-36
CSV 形式	24-20, 25-9, 25-30
CSV 形式で保存	19-55
CSV データ	25-4, 25-9, 25-17, 25-25, 25-30
CSV データ転送	25-3, 25-56, 25-61, 25-88
CSV データの印字	25-41
CSV データの表示	25-36
CSV データの編集	25-40
CSV 表示器	25-80
CSV ファイルリード	21-49

D

DRAM	24-98
D スクリプト	20-2

G

GP-Pro EX とは	1-2
GP-PRO/PBIII for Windows	2-2

H

HMI システム変数 (#H システム変数)	A-97
------------------------	------

I

IPC 設定	37-136
--------	--------

J

JPEG ファイル	12-18
-----------	-------

L

LS エリア	A-7
--------	-----

P

Pro-Server EX	37-10
---------------	-------

R

RPA	36-2
RPA ウィンドウ表示器	36-16
RPA 入力	36-20

S

SIO ポート操作	20-54, 21-24
SRAM 自動バックアップ	5-163
STN カラー LCD	9-34

T

TFT カラー LCD	9-34
Time-Base	14-67

U

Ultra VNC Server	36-7
USB ストレージ取扱い上の注意事項	24-131
USB 転送ケーブルで転送	33-5
USB メモリから CF カード	A-74

V

VB.NET 2003 プログラム	37-53
VB.Net 2003 プログラム例	37-38
VB6 プログラム例	37-60
VB で文字列をリードする場合	37-107
VNC サーバ	36-2

W

Windows XP Embedded	37-10
WinGP	37-2
WinGP SDK	37-12
WinGP からアプリケーションを実行	37-65
WinGP の起動・運転	37-25
WinGP の終了	21-65

X

XOR 表示	10-28, 10-48
--------	--------------

あ

空き容量	12-26
アップロード	33-36, 33-43
アドレス設定ウィンドウ	5-94
アドレス動作	25-93
アドレスを一覧で確認	5-28
アドレスを一括変換	5-36, 5-85
アドレスを表示	9-79
アドレスをマップで表示	5-31
アドレスをリストで表示	5-29

アプリケーション起動	21-63
アラーム	19-1
アラーム機能一覧	19-141
アラーム設定	19-62
アラームの言語切り替え	15-62
アラーム部品	19-86
アラームメッセージ（流れ表示）の表示位置	19-9
アラームメッセージを流したい	19-6
アラーム履歴	19-19, 19-30
アラーム履歴データ	25-30
アラーム履歴データの容量	19-71
アラーム履歴の印刷	19-136
アラームを一覧したい	19-13
安全に関する使用上の注意	5

い

イーサネット（LAN）で転送	33-12
位置合わせ	9-32
位置固定	15-59
一括印字	19-65
一括表示	17-19
移動	9-28
移動表示	10-17
移動量範囲と移動方向	10-22
イベントレコーダ	27-21, 27-82
イメージ登録	10-23
イメージフォント	6-15
色の組み合わせ	10-49
印刷	34-3, 34-33
印字フォーマット	19-66
印刷レイアウト	34-7
印刷を中止	34-23
印字機能	34-10
インターロック	11-19, 14-26
インデックスファイル	25-99

う

ウィンドウ画面	19-130
ウィンドウ部品	18-21
ウィンドウフレーム	37-143
ウィンドウ枚数	18-30
ウィンドウを切り替えて表示	18-11, 18-17
ウィンドウを作成	18-4
ウィンドウを表示	18-7
運転までの流れ	4-2, 4-3

え

エラーチェック	5-91
絵を呼び出して表示	10-4, 10-11, 10-17
円弧 / 扇形を描く	9-14
演算	20-5
演算結果	20-58
演算子	21-71
演算処理	14-74
演算例	21-90
円 / 楕円を描く	9-12

お

オブジェクトの固定 / 解除	9-48
----------------	------

オプション設定	5-140
オペランドの設定	29-60
折れ線グラフ	17-11, 17-15, 24-14
音声	26-1
オンラインアップデート	2-19
オンラインエディット	29-85
オンラインモニタ	29-78

か

カーソル形状	19-115
外国語で作画したい	A-65
階層画面切替	12-21
解像度コンバート	5-89, 5-108
回転	9-32
ガイド表示	9-78
拡大・縮小	9-28
拡張スクリプト	20-2
拡張スクリプトのしくみ	20-22
過去データ表示のしくみ	17-51
過去のデータを表示	17-15
重ね書き	10-8, 10-13
画面一覧ウィンドウ	5-98
画面キャプチャ	5-163, 12-18, 12-25
画面切替スイッチ	11-60
画面情報	5-154
画面データ一覧ウィンドウ	5-101
画面に配置できる機能数	5-158
画面の色を変更	5-60
画面の焼き付き防止	35-1, 35-7
画面ハードコピー	34-13
画面表示切替	5-155
画面表示を OFF する	35-7, 35-9
画面呼び出し	9-49, 9-50
画面を切り替えたい	12-4, 12-10, 12-13, 12-21, 22-1
画面をコピー	5-63
画面を保存したい	12-18
カラーコード	10-51
カラーコード表	A-59
カラーパレット	9-35
カラーを設定	9-34
関数の呼び出し	20-53
関数名	20-57

き

キー	16-35
キーコード	36-4, 37-2
キーボード	16-3, 16-7
キーボード登録	16-31
キーボードを作成	16-10
機種設定	5-107
記述式	21-66
機種別サポート機能一覧	1-5
機種変更	7-22
起動	5-1
起動時の表示画面を決めたい	12-7
起動条件	20-42
強制画面切り替え	A-10, A-24
共通設定	5-148

共通設定ウィンドウ	5-96
行の挿入と分岐	29-41
く	
グラフ	17-24
クリアエリア	16-34, 16-47
グリッドに沿う	9-78
グリッドを設定	9-56
グリッドを表示	9-79
グループ化	9-31
グループ解除	9-31
グループ機能	11-73, 19-70
グループ番号設定のしくみ	14-105
グローバルD スクリプト	20-2
グローバルウィンドウ	18-4, 18-14
グローバルウィンドウを使用してサブ表示	19-130
クロスリファレンス	5-29, 5-88
け	
警告を出したい	20-17
計算例	21-90, 21-91, 21-92, 21-93
言語切替設定	15-50
検索	5-67
検索 / 置換	5-67
こ	
互換性	2-2
固定ピン	9-48
固定ピンを表示	9-79
コピーツール	37-152
コマンドとステータス	19-59
コンバート	2-2
梱包内容	3-2
さ	
再生リストファイル	27-25
サウンド設定	26-13
座標を変更	9-33
サブ表示	19-34
サマリ表示	19-70, 19-117
サンプリング機能	24-2
サンプリング設定	17-11, 24-36
サンプリングデータ	24-14, 25-30
サンプリングデータの表示	24-110
サンプリングデータの表示フォーマット	24-29
サンプリングデータの容量	24-98
サンプリングデータ表示器	24-90
サンプリングのしくみ	24-96
し	
四角を描く	9-10
時刻調整	35-1
システムエリア	A-21
システムキーボード	16-29
システム設定ウィンドウ	5-92, 5-107
システムデータエリア	7-8, A-9, A-23
システムデータエリアの割り付け	A-18
システムデータエリアを使用する	12-12, 12-17, 18-20, 26-9, 26-12

システム変数	A-80
自動ナンバリング	25-104
シミュレーション	32-1
周辺機器一覧	5-132
受信	33-9, 33-18, 33-67
順番に入力	14-34
使用可能なアドレス	A-3, A-5
条件式	20-44
条件動作	25-90
条件名検索機能	25-98
照光式スイッチ	11-31
使用するアドレスの登録	29-12
状態一覧	11-52
シンボル	5-47
シンボル変数設定	5-151
シンボル変数のインポート / エクスポート	29-26
す	
スイッチ	11-1
スイッチランプ	11-42
数値表示	14-45
数値変更	14-38
ズームボックス	5-73
スクリプト	20-2, 20-48, 21-1
スクリプトエラーコード一覧表	20-59
スクリプト作成の流れ	20-38
スクリプト処理の流れ	20-23
スクリプト設定	5-138
スクリプトの設定数	20-53
スクリプトの動作概要	20-27
図形	9-6
図形表示器	10-25, 19-128
スケール表示	17-62
ストロークフォント	6-3
スピーカー	26-3
せ	
制限値表示	14-99
整数型ロジックシステム変数	A-84
整列	15-59, 15-60, 15-61
セキュリティ設定	22-9
セキュリティレベル一覧	22-11
接続機器 (PLC など) を変更したい	7-17
接続機器設定	5-135
接続機器ドライバ設定	5-75
接続機器の変更	7-27
接続機器へ反映	12-16
セレクトスイッチ	11-70
前後の映像のみ録画	27-19
線種を設定	9-36
センター配置	15-60, 15-61
そ	
送信	33-6, 33-13, 33-66
属性変更	5-61, 9-30
た	
対応色数一覧	9-34
対応機種一覧	3-6

タイムスケジュール設定	23-10
タイムベース機能	14-67
ダイレクトアクセス / メモリリンク併用時	A-34
ダイレクトアクセス方式	7-7, 7-8, 12-25
ダイレクトアクセス方式 + メモリリンク方式	7-8, 7-9
ダイレクトアクセス方式	A-3
ダイレクト選択	19-99
ダウンロード	33-36
多角形を描く	9-16
タッチエリアを表示	9-79
他の言語	15-15, 15-22
他プロジェクトファイルからのコピー	5-89

ち

置換	5-67
直線 / 連続直線を描く	9-8

つ

通信	A-2
通信エラーコード	A-17
通信状態を確認する	7-14
通信のサイクルタイム	A-17
通信を切断する	7-12
ツールバーのカスタマイズ	29-7

て

ディレイ機能	11-72
データ一括表示グラフ	17-55
データ一括表示グラフのしくみ	17-59
データ一括表示グラフの表示 / 消去	17-22
データ書き込み	11-10
データ格納モード	21-41
データ加算	11-13
データが収集できなかったときは?	24-114
データ減算	11-13
データ収集	24-1
データ収集のタイミング	24-101
データ入力	14-1
データの格納方法	24-107
データの読み書き	37-37
データバッファから内部デバイスへ	21-81
データ表示	14-1
データ表示器	14-43
データをまとめてコピー	20-12
テキストアラーム	19-121, 19-140
テキストウィンドウ表示	19-43
テキスト登録	15-47
テキストを切り替えて表示	15-8
デバイスアクセス API	37-79, 37-151
デバイスモニタ	A-38
デバッグ	34-3
デバッグ関数	21-61
転送設定	33-59
転送ツール	33-57
転送ツール専用動作環境	3-5
転送ツールのみインストール	33-68
転送パスワードの解除 / 変更	33-34
テンプレートから画面を選択	9-59

テンプレートとして登録	5-156
テンプレートへ登録	9-61

と

動画コンバータ	27-40
動画ファイルのコンバート	27-40
動画ファイルを CF カードに保存	27-12
動画ファイルを FTP サーバに保存	27-15
動画録画	27-1
動画を再生する	27-25, 27-32
統計グラフ	17-34
統計値表示	14-95
動作環境	3-3, 3-4
ドキュメント作り	34-3
特殊スイッチ	11-61
特殊データ表示器	25-71
特殊リレー	A-15, A-30
時計を合わせたい	35-3
ドットを描く	9-7
トリガアクション	A-49

な

内部デバイスからデータバッファへ	21-79
内部デバイスのアドレス	A-4, A-6
流れ表示	19-70

に

2 度押し	11-28
日本語 FEP 機能	16-48
日本語変換入力	16-21
入力機器設定	8-20
入力許可	14-56, 14-59, 14-82, 14-85
入力コード対応表	9-75
入力順序設定のしくみ	14-104

ぬ

塗り込み	9-11, 9-13, 9-15, 9-17, 9-22
------	------------------------------

の

ノーマルグラフ	17-25
---------	-------

は

バーコードリーダー	8-2, 8-4
パーツツールボックス	5-73
パスワード	5-24, 5-81, 5-82, 22-1, 33-31
パスワード入力ウィンドウについて	22-7
パターンを設定	9-36
バックアップ SRAM について	19-71, 24-97, 25-107
バックアップ SRAM の使用量	5-79
バックアップデータを作成	33-37
バックライト 2 色切替	5-149
パッケージ	16-43
パッケージに登録	9-54, 9-83
パッケージに登録されている図形を配置	9-52
範囲を超えたら入力させない	14-30
反転	9-32
ハンドリング API	37-52, 37-72, 37-151

ひ	
比較	11-16, 21-69
ヒストリカルトレンドグラフ	17-40
日付 / 時間表示	14-92
ビット型ロジックシステム変数	A-80
ビット監視	19-20
ビットスイッチ	11-44
ビットマップ / JPEG 貼り付け	9-63
ビデオ制御エリア使用例	27-126
ビデオ表示	27-1
描画	9-1
表示位置のポイント	10-10, 10-16, 10-52
表示器の機種設定	5-74
表示スキャンタイム	A-17, A-32
標準フォント	6-3
表を描く	9-20
ひらがな入力	16-51

ふ	
ファイレインデータ	25-5, 25-42, 25-46, 25-52
ファイレインデータ転送	25-3, 25-63, 25-67, 25-106
ファイレインデータの容量	25-108
ファイル削除	21-54
ファイルマネージャ	25-85
ファイルマネージャの移動方法	25-39, 27-39
ファイルマネージャの操作手順	27-37
ファイル名	19-60
ファイル名変更	21-47
ファイルライト	21-44
ファイルリード	21-51
ファイルリスト出力	21-53
フォント設定	6-19
フォントの種類	6-2, 6-4
フォントの追加 / 削除	6-5
複数コピー	9-29
複数台の GP で外部操作する	19-138
複数の接続機器との通信	7-1
ブザー音	11-49, 26-1, 26-7, 26-10
部品 ID を表示	9-79
部品イメージの新規登録	9-44
部品の編集	9-37
部品パレット	9-40
フリーズモード	19-114
リンクを設定	9-36
プリンタ設定	34-11
プリンタ操作	21-56
プリンタタイプ	34-10
プリンタの種類	34-9
プリンタへ出力	20-21
プリンタを接続	34-8
プログラミング	21-1
プログラム	20-2
プロジェクトコンバータ	2-9
プロジェクト情報	5-39
プロジェクトファイルとは	5-7
プロジェクトファイルの作成	5-7
プロジェクトファイルを転送	33-6

プロジェクトファイルをバックアップ	5-20
プロジェクトを比較	33-25
プロパティ	5-76
プロパティウィンドウ	5-100

へ	
ベース画面切替	19-35
ヘッダー / フッター	5-54
変換前、変換後の接続機器名一覧	2-5
変換前、変換後の表示器機種名一覧	2-2
編集	9-26
編集用パスワード	5-25
ペンレコ	17-42

ほ	
保持転送	29-76
保存場所	19-60
ポップアップキーボード	16-3, 16-45
本体設定	5-109

ま	
マーク	9-65, 9-83
マーク登録	9-80, 9-81
マニュアル表記について	4
マルチファンクション	11-36, 11-73
マルチランゲージ	15-15, 15-22

め	
銘板	11-54
命令	21-1
命令一覧	21-94
命令の挿入	29-49
メインウィンドウ	5-71
メイン関数	20-27
メータグラフ	17-36
メッセージ表示器	15-35, 19-129
メッセージ (文字列) を切り替えて表示	15-4
メモリーローダ	33-36, 33-63
メモリ検索	21-17
メモリコピー	21-11, 21-14
メモリシフト	21-22
メモリ使用率の確認方法	29-110
メモリ初期化	21-20, 21-21
メモリ操作	21-7
メモリ比較	21-9
メモリリング	21-15
メモリリング方式	12-25, A-5
目盛りを描く	9-18

も	
文字コード	6-6
文字コードにない文字を表示	9-75
文字コード表	9-71
文字列	9-76
文字列操作	21-74
文字列操作エラーステータス	21-83
文字列データ モード	5-136
文字列テーブル	15-15, 15-22, 15-29, 15-34
文字列テーブル設定	15-48

文字列表示	14-77
文字列表示エリア	15-59, 15-60, 15-61
文字を書きたい	9-23
モデムを使って遠隔地の GP に転送	33-49
モデル環境	1-4
モノクロ 16 階調	9-34
モノクロ LCD	9-34
モノクロブルーモード LCD	9-34

ゆ

ユーザーキーボード	16-30
ユーザー定義関数	20-52
ユーザー定義関数の設定の流れ	20-40
ユーティリティ	5-85

よ

曜日と時間を登録	23-1
読み込みエリア	17-60

ら

ラジオスイッチ	11-38
ラダーモニタ	A-38
ランプ	13-30

り

リアルタイム印字	19-65
リアルタイム映像	27-7
リード/ライト関数のパラメータ	37-81
リッチテキストファイル	34-3
履歴のバックアップ	19-68
履歴表示	19-87

る

ループ	12-25
ループ機能	25-105
ルーラーを表示	9-79

れ

レシビ機能	25-2
レシビ設定	25-56
レシビデータ	25-30

ろ

ローカルウィンドウ	18-4, 18-7
ローカルウィンドウを使用してサブ表示	19-130
ローマ字入力	16-49
ロジックエディタ	29-100
ロジックシステム変数 (#L システム変数)	A-80
ロジックプログラムのエラーを修正	29-90
ロジックモニタの起動と終了	29-91

わ

ワークスペース	5-92
ワード監視	19-24
ワードスイッチ	11-57